

参加募集要項

リコージャパン株式会社

サイバーセキュリティお助け隊サービス（新類型） SCS 評価制度★3 取得支援 実証参加企業募集

1. 目的・概要

経済産業省および IPA（情報処理推進機構）は、中小企業のサイバーセキュリティ対策状況を可視化する「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度（SCS 評価制度）」の運用開始を予定しています。

リコージャパンは、IPA が実施する「サイバーセキュリティお助け隊サービス（新類型）」実証事業の採択事業者として、SCS 評価制度★3 の取得を目指す中小企業を対象に、セキュリティサービスを試行的に提供します。本実証を通じて、「サイバーセキュリティお助け隊サービス（新類型）」に求められる要件の検証を行います。なお、リコージャパンが実施する本実証では、★4 の取得支援は対象外です。

リコージャパンは、SCS 評価制度の普及に向けて、評価取得に取り組む企業の負担を軽減することが重要であると考えています。本実証では、AI を活用した支援サービスを提供し、取得支援における有効性と実用性を検証します。これにより、参加企業が効率的に評価取得へ取り組める仕組みの実現を目指します。



実証期間：2026年10月から2027年9月までの最大12か月（最短3か月）

2. 実証事業期間中の支援内容

実証期間中、リコージャパンは、参加企業による★3 取得に向けた取り組みを、以下の範囲で支援する予定です。

(1) 現状把握・ギャップ分析

- SCS 評価制度要求事項に対する現状のアセスメント（StarQuest での参加企業ご自身によるセルフアセスメント）
- 現状課題の整理（リコージャパン専門家による支援）

(2) 改善計画策定支援

- ★3 取得に向けたロードマップ策定支援（リコージャパンの専門家による支援）
- 本実証で新たに提供するサービスおよび IT ツールは、IPA へ申請した実証対象に限ります。
- 規程・ルール整備に関する情報提供（StarQuest for RICOH の AI 機能による支援）

(3) 取り組み支援

- 定期的な進捗確認（リコージャパンの専門家による StarQuest for RICOH の進捗状況確認）
- 個別相談（StarQuest for RICOH のみでは解決が難しい事項について、リコージャパンの専門家が所定の範囲で対応）
- 実証実施内容に定める IT ツールの導入支援

(4) 評価申請準備支援

- 要求事項への対応状況確認（リコージャパン専門家による適合状況確認）
- 申請支援（リコージャパン専門家による申請支援）

3. 応募企業の条件

応募企業は、以下の条件を満たすこととします。

- 中小企業基本法に定める中小企業者であること。
- 実証期間中に SCS 評価制度★3 の取得を目指す意思を有していること。
- SCS 評価制度への対応に向けて、継続的な改善活動に取り組む意思および推進体制を有していること。
- 実証事業を推進する担当者および責任者を選任できること。
- 実証で取得したアラート情報、インシデントレポート等が、実証の検証・報告に必要な範囲で、経済産業省、IPA およびその委託事業者へ提供される場合があることに同意いただけること。提供対象には、企業名、担当者名、メールアドレス等が含まれる場合があります。また、あらかじめご案内する利用目的および取り扱いの範囲内では、提供の都度、個別にご連絡しない場合があります。
- 反社会的勢力またはこれに準ずる団体・個人との関係を有していないこと。

4. 参加企業にご協力いただく事項

本実証事業への参加にあたり、以下の事項にご協力いただきます。

- ・ リコージャパンとの定期的な打ち合わせ（原則として月 1 回程度）および必要な連絡・確認にご協力いただくこと。
- ・ StarQuest for RICOH を活用し、参加企業が主体となって現状把握および改善活動に取り組むこと。
- ・ 現状調査、ヒアリングおよび実証結果の効果測定にご協力いただくこと。
- ・ 評価制度への対応に必要な規程・手順書等の整備、運用改善および証跡の整備に取り組むこと。
- ・ 改善計画の策定および継続的な運用に必要な意思決定を行うこと。
- ・ IPA への報告に必要なアンケート、ヒアリングその他の調査にご協力いただくこと。

5. 応募いただく際の留意事項

- ・ 本実証は、SCS 評価制度★3 の取得に向けた取り組みを支援するものであり、取得をお約束するものではありません。
- ・ 評価制度への対応は、リコージャパンの支援を活用しながら、参加企業に主体となって進めていただきます。
- ・ 本実証では、StarQuest for RICOH による AI を活用した支援を中心に提供します。リコージャパンの専門家による支援は、本資料および参加企業ごとに提示する実証実施内容に定める範囲で行います。
- ・ 規程・手順書等の整備、運用改善および必要な対応は、StarQuest for RICOH とリコージャパンの支援を活用しながら、参加企業に実施いただきます。
- ・ 実証で取得した情報や実証結果は、IPA への報告および本事業の検証・改善のために利用する場合があります。
- ・ 導入済みの IT ツールについて確認が必要となった場合は、導入・保守事業者へのお問い合わせにご協力いただくことがあります。
- ・ 必要なお協力をいただくことが難しい場合や参加条件を満たさなくなった場合には、状況を確認のうえ、参加の継続についてご相談させていただくことがあります。
- ・ 選考基準の詳細および個別の選考理由については、ご案内しておりません。あらかじめご了承ください。
- ・ 実証終了後の継続利用は任意です。継続を希望される場合は、別途ご契約いただきます。

6. 募集企業数

数十社程度（予定）

※実証事業として実施可能な企業数（予算額）には限りがあります。

※応募多数の場合は選考を実施します。

7. 参加企業の選考について

本実証事業は、IPA が定める公募要領に基づき実施しており、実証事業者ごとに事業費の上限が設定されています。また、事業計画の策定にあたっては、「従業員約 50 名、製造業、拠点 1 か所、SCS 評価制度★3 の要求事項を満たしていない状態」の企業をモデルケースとして、必要な支援工数や費用、参加企業数を算出しています。

さらに、実証事業で活用する IT ツールについても、あらかじめ IPA へ申告した内容に基づいて運営を行います。

そのため、本実証事業への参加にあたっては、限られた事業期間および事業費の範囲内で適切な支援を提供するため、応募企業の状況を確認させていただいたうえで、本実証事業の目的との適合性などを総合的に勘案し、参加企業を決定いたします。

- 従業員規模
- 事業所数
- 業種
- 地域バランス
- 現状の対策状況
- 経営層のコミットメント
- 社内推進体制
- IPA による審査

8. 参加企業の費用負担

無償

※参加企業ごとに事前に提示する実証実施内容に含まれる支援サービス、機器、ソフトウェアおよびクラウドサービス等は、実証期間中、無償でご利用いただけます。実証実施内容に含まれない商品・サービス・作業や追加対応は、無償提供の対象外です。

※実証終了後の継続利用は任意です。継続を希望される場合は、サービス内容と費用をご案内したうえで、別途ご契約いただきます。また、リコージャパンから貸与する機器は、実証終了後にご返却いただきます。継続利用にあたり機器が必要な場合は、別途、購入または契約についてご案内します。

9. 本件の問い合わせ先

お助け隊実証事業 問合せ <zjc_rj_otasuketai_jissyo_contact@jp.ricoh.com>

FAQ v1.0

本資料について

本 FAQ は、本実証への応募・参加をご検討いただく企業向けに、主な条件や支援内容をまとめたものです。個別の実証内容は、選考の後に選考を通過された参加企業ごとにご説明します。

最初にご確認いただきたい事項

★3 取得を保証するものではありません

本実証は、★3 取得に向けた取り組みを支援するものです。

参加企業が主体となって取り組みます

規程・手順書の整備、運用改善、証跡の準備等は、リコージャパンの支援のもと、参加企業に取り組んでいただきます。

応募後に選考があります

応募後に選考を行うため、ご希望に添えない場合があります。

無償提供の範囲は実証内容に限定されます

参加企業ごとに事前に提示する実証実施内容に含まれるサービス、IT ツールおよび支援を、実証期間中、無償で提供します。

実証終了後の継続利用は任意です

自動的に有償契約へ移行することはありません。

1. 費用・契約・実証期間

質問	回答
本実証への参加は本当に無償ですか？	はい。本実証への参加費用は無償です。 無償となる範囲は、参加企業ごとに事前に提示する「実証実施内容」に含まれるサービス、IT ツールおよび支援です。対象外の商品・サービス・作業や追加対応が必要となる場合は、事前に内容をご説明し、対応方法をご相談します。
実証期間終了後に自動的に有償契約へ移行しますか？	いいえ。継続利用は任意です。 継続を希望される場合は、サービス内容と費用をご案内したうえで、改め

質問	回答
	て有償サービスをご契約いただきます。
実証で導入した機器は、そのまま受け取れますか？	貸与品は、実証終了後にご返却をお願いします。 実証終了後も継続利用をご希望の場合は、別途、購入または契約についてご案内します。
実証期間は必ず 12 か月ですか？	いいえ。実証期間は 3 か月から最大 12 か月を想定しています。 参加企業の現状や必要な対策等を踏まえて決定します。

2. 支援内容・参加企業の役割

質問	回答
参加すれば必ず★3 を取得できますか？	本実証は、★3 取得に向けた取り組みを支援するものであり、取得をお約束するものではありません。 現状把握、改善計画、対策の実施および申請準備をリコージャパンが支援します。規程・手順書の整備、実際の運用、証跡の準備等は、参加企業に主体的に取り組んでいただきます。
評価制度への対応をすべてリコージャパンに任せられますか？	本実証では、参加企業に主体となって取り組んでいただきます。 StarQuest for RICOH を活用しながら、リコージャパンが現状課題の整理、改善計画の策定、所定の範囲での相談対応、対象 IT ツールの導入等を支援します。
規程や手順書を作成してもらえますか？	規程や手順書は、参加企業に作成・整備いただきます。 StarQuest for RICOH の AI 機能による情報提供等を通じて、作成・整備を進めやすくなるよう支援します。
セキュリティに詳しい担当者がいなくても参加できますか？	はい。専任のセキュリティ専門家である必要はありません。 ただし、実証を推進する担当者と責任者を選任し、継続的に改善活動を行える体制を整えていただく必要があります。
どの程度の作業時間が必要ですか？	作業量は、現在の対策状況によって異なります。 定期的な打ち合わせに加え、セルフアセスメント、規程・手順書の整備、運用改善、証跡の準備等に取り組んでいただきます。
不足事項があった場合、新たな製品・サービスの導入は必須ですか？	いいえ。新たな製品・サービスの導入が必須とは限りません。 設定変更、運用改善、ルール整備等により要求事項を満たせる場合があります。アセスメント後にリコージャパンが提示する改善計画を踏まえ、

質問	回答
	実施する対策を参加企業に決定いただきます。
★3 取得申請に必要な証拠の整理や申請手続きの支援は含まれますか？	はい。実証期間中に★3 取得申請を行う場合は、所定の範囲で支援します。 証拠は StarQuest for RICOH で整理し、リコージャパンの専門家による確認および申請手続きを支援します。
実証開始から★3 取得申請まで、どのように進みますか？	現状把握後に、参加企業ごとの計画を決定します。 標準的には、キックオフ、セルフアセスメント、改善計画の提示・決定、組織的対策と IT ツール導入、適合状況確認、必要な改善、★3 取得申請の順に進めます。実際の期間と作業負担は、参加企業の現状と実施する対策によって異なります。

3. 応募条件・既存環境

質問	回答
従業員 50 名でないと参加できませんか？	いいえ。従業員 50 名は事業計画上のモデルケースです。 企業規模を含め、本実証の範囲内で適切な支援が可能かを総合的に確認します。
製造業でないと参加できませんか？	いいえ。対象業種を製造業に限定していません。 業種は、参加企業を選考する際の確認項目の一つです。
複数拠点でも参加できますか？	はい。応募できます。 拠点数だけで参加可否を判断せず、事業費、実証期間、支援範囲等を踏まえて総合的に判断します。
すでにネットワーク機器やエンドポイント対策を導入しています。それでも参加できますか？	はい。応募できます。 既存の対策状況を確認し、本実証の目的との適合性を判断します。必要に応じ、既存製品の導入・保守事業者への確認にご協力いただく場合があります。
現在使用しているセキュリティ製品を継続して使えますか？	既存環境を確認したうえで判断します。 本実証で新たに提供・導入するサービスおよび IT ツールは、IPA に申請した実証対象に限りです。既存製品との競合や制約がある場合は、実証内容を調整することがあります。
StarQuest for RICOH を使わない場合も参加できますか？	本実証では、StarQuest for RICOH のご利用をお願いしています。

質問	回答
すか？	す。 本サービスを利用したセルフアセスメント、改善活動および AI による支援が、主な検証内容に含まれるためです。
★4 取得支援も対象ですか？	リコージャパンが実施する本実証は、★3 取得支援を対象としています。 ★4 取得支援は、本実証の対象には含まれません。

4. 情報の取り扱い

質問	回答
AI に社内情報を入力しても問題ありませんか？	入力できる情報は、利用条件等に基づいてご案内します。 本実証で取り扱う情報の利用目的、提供範囲および管理方法をご確認いただいたうえで、指定された範囲の情報を入力してください。
IPA 等には、どのような情報が提供されますか？	実証結果、アンケート、ヒアリング結果およびセキュリティ対策に関する情報等が対象となります。 不審な通信を検知した際の関連情報など、実証に必要な情報の提供にご協力いただきます。具体的な提供先・範囲・取り扱いは、参加条件等に基づいてご案内します。
情報を提供するたびに事前確認がありますか？	あらかじめご案内する利用目的および取り扱いの範囲内では、提供の都度、個別にご連絡しない場合があります。 対象となる情報、提供先および取り扱いについては、参加条件等で事前にご確認いただきます。
参加企業名は公表されますか？	公表の有無・範囲は、正式な取り扱いに基づいてご案内します。 応募時点では、公表の有無や範囲を確定的にお答えできません。

5. 選考・申込み・辞退

質問	回答
応募すれば参加できますか？	いいえ。応募後に選考があります。 募集数、予算、応募状況および応募企業の状況を確認し、本実証の目的との適合性を総合的に判断します。

質問	回答
選考では何を確認しますか？	本実証の目的との適合性を総合的に確認します。 従業員規模、事業所数、業種、地域、現在の対策状況、経営層の関与、社内推進体制等を確認します。
選定されなかった理由を教えてください	選考基準の詳細および個別の選考理由については、ご案内しておりません。 限られた事業期間および事業費の範囲内で、本実証の目的との適合性を総合的に確認して参加企業を決定します。あらかじめご了承ください。
他の実証事業者にも同時に申し込めますか？	申込みは可能ですが、複数の実証事業者の実証に重複して参加することはできません。 選考後、本申込み前に、他の実証事業者との参加・契約の重複がないことを確認します。
申込みは営業担当者に伝えればよいですか？	専用フォームからのお申し込みをお願いします。 申込情報を一元的に管理するため、営業担当者を通じた代理申込みではなく、お客様ご自身でご入力ください。
いつから申し込めますか？	専用申込フォームの公開後にお申し込みいただけます。 公開時期と申込期限は、リコージャパンの募集案内でご確認ください。
途中で辞退できますか？	辞退を希望する場合は、個別に対応を協議します。 機器の返却、データの取り扱い、既存環境の復旧等について、リコージャパンと参加企業で確認します。なお、応募時点では、実証期間を通じて継続的に取り組める体制があることを前提とします。
SCS 評価制度の正式開始後に対応するのでは遅いですか？	本実証は、制度開始を見据えて★3 要求事項への対応を先行して進めるものです。 参加の必要性や開始時期は、自社の取引先からの要請やセキュリティ対策状況等を踏まえてご判断ください。

6. StarQuest for RICOH

質問	回答
StarQuest for RICOH とは何ですか？	SCS 評価制度への対応を支援するクラウドサービスです。 セルフアセスメント、改善活動、証跡の整理および AI による情報提供

質問	回答
	等にご利用します。詳細は、リコージャパンがご案内する製品・サービス情報をご確認ください。

参考情報

- ・IPA「サイバーセキュリティお助け隊サービス（新類型）実証事業」
- ・経済産業省「中小企業向け サイバーセキュリティお助け隊サービス（新類型）実証事業」